

シード及び組合せ上の原則

専門部名：高 体 連

◎静岡県高等学校総合体育大会バレーボール競技

1. シードは地区予選の順でシードする。
2. 第1～第4シードに各地区の1位を入れる。
3. 「新人大会」の1位チーム地区の1位チームを第1シードとし、以下第4シードまで同様にシードする。
(ただし2項を優先する)
4. 同地区の1位チームと2位チームは、反対ゾーンに入れることを原則とする。
5. 「新人大会」で第3及び第4シードの資格を有しても、2項により第3・第4シードに入らない場合は、第5及び第6シードに入れることを原則とするが、第7シードに入れる場合もある。
6. 第5～第8シードは、そのゾーンでシードされているチームの地区以外の地区の上位校を入れる。
7. シード順位が同位の場合は、「新人大会」でベスト8に入ったチームの多い地区を上位とする。
それでも同位の場合は、「全日本選手権大会」の成績上位チームを有する地区を上位とする。
8. 第9～第32までは、予選上位から入れていき同地区のチームが同じゾーンに偏らないようにする。
ただし、地区の勢力分野を考慮しシードの位置が変わる場合もある。
9. 1回戦で同地区が対戦しないようにする。
2回戦で同地区のベスト8が対戦しないようにする。

◎全日本バレーボール高等学校選手権大会静岡県予選大会

1. 「高校総体」の1位～4位チームを第1～第4シードに入れる。
「高校総体」のベスト8のチームを第5～第8シードに抽選で入れる。
「高校総体」のベスト16のチームを第9～第16シードに抽選で入れる。
2. 第1～第8シードのチームはベスト32から出場とする。
3. 第9～第16シードのチームはベスト56からの出場とする。
4. 1回戦で同地区が対戦しないようにする。

◎静岡県高等学校新人体育大会バレーボール競技兼静岡県高等学校バレーボール選手権大会

1. シードは地区予選の順でシードする。ただし、全日本選手権全国大会に出場したチームが在籍する地区の順位については、全日本選手権全国大会に出場したチームを1位、地区予選1位チームを2位、予選2位チームを3位というように、1つ順位を繰り下げて考える。
2. 第1～第4シードに各地区の1位を入れる。
3. 「全日本選手権大会」の1位チーム地区の1位チームを第1シードとし、以下第4シードまで同様にシードする。(ただし2項を優先する)
4. 同地区の1位チームと2位チームは、反対ゾーンに入れることを原則とする。
5. 「全日本選手権大会」で第3及び第4シードの資格を有しても、2項により第3・第4シードに入らない場合は、第5及び第6シードに入れることを原則とするが、第7シードに入れる場合もある。
6. 第5～第8シードは、そのゾーンでシードされているチームの地区以外の地区の上位校を入れる。
7. シード順位が同位の場合は、「全日本選手権大会」でベスト8に入ったチームの多い地区を上位とする。それでも同位の場合は、「高校総体」の成績上位チームを有する地区を上位とする。
8. 第9～第32までは、予選上位から入れていき同地区のチームが同じゾーンに偏らないようにする。
ただし、地区の勢力分野を考慮しシードの位置が変わる場合もある。
9. 1回戦で同地区が対戦しないようにする。
2回戦で同地区のベスト8が対戦しないようにする。

※詳細は、「新人県大会に関する確認事項」に記載する。